

□■受験対策ミニ講座 21号 2022□■（養成所ニュースプラス 27号）

さあ、いよいよ国家試験です。ここで風邪などを引かないように、部屋を暖め、温かいものを食べ、暖かい布団に入って気持ちと体を休めましょう。体調を整えて、当日を迎えてください。

最終確認事項は、(1)最後まで決してあきらめない (2)「2つ選べ」を見落とさない (3)難解な問題に時間をかけすぎない、の3点です。

今回は、当日慌てないように「当日の持ち物チェックリスト」をご用意しました。万が一、鉛筆を忘れてもコンビニなどで買うことができますが、受験票は買えません。一度、今晚のうちに点検してみましょう。足りないものがあったら、まだ明日があります。

■Yoseijo Info

- ・(32期生)住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。
- ・(33期生)教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。
本養成所からの申請書類を発行するには、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」、「スクーリング代替授業の履修」、「授業料の納入」が必須となります。
- ・レポート評価票の課題及び課題番号の記入について、未記入や番号違いに注意してください。
また、必ずレポート評価票と原稿用紙はホチキスで留めてください。
- ・レポート評価票の科目と原稿用紙の科目の付け間違いに注意してください。
受付できない場合があります。
- ・レポート提出は、郵便事故や封筒の破損を避けるため、極力、郵便局窓口からの提出を推奨しています。
また、必ずコピー（控え）をとってください。
- ・参考文献及び引用文献の記入について、文献（URL）名のみ等、情報が不足しているレポートが散見されます。
受講の手引き P18-19の「(3)文章作法とルール」や、P22-24の「(5)参考文献・引用文献の表記方法」を確認のうえ必要事項をすべて記入してください。

■Test Info

- 国家試験に関する情報をお届けします
- ・第34回国家試験の試験日は、令和4年2月6日（日）です。
試験概要はこちら→<http://www.sssc.or.jp/shakai/gaiyou.html>
 - ・社会福祉振興・試験センターより、新型コロナウイルス感染症対策に関する国家試験当日の注意事項や、対応について情報公開がありました（2021年12月6日付）。
詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?p=5878>
 - ・社会福祉振興・試験センターより、国家試験におけるまん延防止等重点措置にかかる対応について情報公開がありました（2022年1月21日付）。
詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?p=5923>
 - ・本養成所主催の「受験対策講座」をwebにて開催しております。
受験対策ガイダンス動画、オンデマンド動画（全19科目）の視聴が可能です。また、12月25日（土）より、国家試験直前対策講座（有料）の講義動画の視聴が開始となっています。是非ご活用ください。
受験対策講座ページへのアクセスはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=5529
- ※国家試験直前対策講座（有料）については、受講確定者に対してご案内（受講確定通知）を郵便及びメールにて送付しています。

■Plus Info

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

〔通常業務時間の短縮について〕

まん延防止等重点措置の発令に伴い、通常業務時間を以下のとおり短縮させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いたします。

<業務短縮期間>

2022（令和4）年1月24日（月）より、まん延防止等重点措置が解除されるまでの間

<業務時間>

9：15～17：00

■Plus Column・・・

【最後の最後まであきらめない！！】

続くコロナ禍、不安な状況の中、今までよく耐え、よく頑張ってきた。試験準備に「完璧」はありませんが、今までやってきたことを存分に出し切ることで、今の自分を確かめ、前に進んでいくことができます。大丈夫！学びの道は続いていきます。

問題用紙が配られたら、肩や首、指を動かして入りすぎている力をいったん抜きましょう。

試験必勝最大のポイントは、「最後まで諦めない誠実な姿勢」です。時間いっぱい使うことです。多少の失点に動揺することはありません。そもそもこの試験は、満点を取ることが求められていません。頼れるのは、ご自身で学んできた知識と倫理・価値、そして常識的な考え方です。

もし、午前中に難問や奇問があったとしても諦めないことです。時間をかけず、とりあえず「ラッキーナンバー」にマークして次に進みましょう。合格をめざし、最後の問題まで辿り着いてください。

昼休憩は1時間30分あります。このタイミングでの情報交換は不要ですし、答え合わせもしない方が良いでしょう。不安が増すだけです。周りの声は雑音でしかありません。会場でのおしゃべりは、感染予防の観点からも、極力避けるべきです。思わずスマホを手にしたところですが、SNSでの仲間とのやりとりなどもお勧めしません。

午後は事例問題も多く、きつと挽回できます。気を取り直して午後に向かいましょう。終わったことはさっぱり忘れて気持ちを切り替えます。会場内を3分間だけ歩いてきたり、チョコレートなどで糖分補給したり、新しいマスクに取り替えるというのも良いかもしれません。

最後まで「ジタバタすること」は、みっともないことなんかではなく、真面目に誠実に取り組んでいる証拠です。昼休憩は、愛用のまとめノートや問題集、参考書などを「パラパラ見」する時間にあててください。書き込みの赤字やマーカ、手垢で汚れたページが皆さんを後押ししてくれます。トイレ待ちの時間も参考書を「パラパラ見」する時間に活用できます。諦めることなく、存分に「ジタバタ」して、最後の最後まで全力を出し切ってください！！

■Back Number・・・

過去のバックナンバーはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686

【当日の持ち物チェックリスト】

(1)「受験の手引」に書かれているもの

受験票

HBの先がとがりすぎしていない鉛筆 数本

- または シャープペンシルと替え芯（マークするのに鉛筆より時間がかかりますが）
 プラスチック消しゴム（塗りつぶしたマークを消して汚れないか試しておきましょう）
 常時着用するマスク（そして予備用も）
 腕時計またはふたのない懐中時計（動いていますか）
 上履き・靴袋（受験票に書かれている場合）
 防寒対策用品（ひざかけ・重ね履き用靴下・座布団など）
 ハンカチ・ポケットティッシュ・タオルなど
 昼食・飲み物

(2) 持って行った方が良いもの

- 交通経路のメモ（複数の経路で）
 財布（小銭も）・ICカード
 めがね（コンタクトレンズの方も）
 小型の鉛筆削り・削りカス入れ
 愛用の参考書・整理ノートなど（新しいものは不要）
 おやつ・のど飴など
 常備薬
 使い捨てカイロ
 ボールペン（事務手続き等で必要な場合に備えて）

■事務局一同、皆様のご健闘を心よりお祈りしています。諦めずにやり抜きましょう！

■次回の配信は、2月18日（金）を予定しています。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus